

様式第8号

事業報告書

令和8年5月25日

石巻市（施設名 鮎川漁港漁船上架施設）			
法人・団体名	牡鹿漁業協同組合		
代表者名	代表理事 児玉 和也	設立年月日	昭和44年 9月 1日
所在地	石巻市鮎川浜出島5番地		
電話番号	0225-45-2411	FAX番号	0225-45-2413
E-mail			

現在運営している類似施設	所在地	主な業務内容	管理運営期間
なし			自 年 月 日 至 年 月 日
			自 年 月 日 至 年 月 日

指標名		単位	目標値	実績値
活動指標	稼働率	%	100	100
成果指標	上架隻数	隻	130	130

管理業務に関する内容 (別紙可)

1 施設の管理運営状況

船を陸揚げするための適正な人員を配置して安全管理を図り、公の施設として安定稼働に資するよう適切な維持管理に努めた。

2 施設の現状に対する認識及び今後の在り方（課題とその解決策）

当該施設は、地域の漁業従事者の生産活動にとって欠くことのできない施設であり、施設の円滑な運営は、漁業環境及び漁業経営の改善・向上に寄与するものと認識している。今後も地域の漁業従事者のために、円滑な運営と適切な維持管理が必要と考えている。

3 施設運営について

(1) 年間の管理運営実績

事業実施報告書（別紙１）、収支決算書（別紙２）のとおり

(2) 開館日数・休館日数

通年

(3) 施設利用者数

130隻

(4) 利用者に対するサービス向上のための方策

利用者のニーズに合わせながらも、安全かつスピーディーなサービス提供を心掛け、且つ利用者に不公平感を感じさせないような運営に努めた。

(5) 利用者ニーズの把握やその実現策

漁協の通常総会や定期的に行っている理事会を通じて要望の把握に努めた。
苦情等はなし。

4 施設管理について

(1) 施設の適正な維持管理の方策

- ・上下架業務 潮位をこまめに確認し、施設及び船が一番痛まない時間帯を選んで上架した。また、2つのレーンを船の大きさによって使い分けた。
- ・台車保守 サビ防止や滑りを良くするため定期的にグリスを塗布した
- ・ワイヤー保守 サビ防止や滑りを良くするため定期的にグリスを塗布した
- ・浄化槽保守点検管理 年1回実施
- ・消防用設備保守点検 年2回実施

(2) 地域社会に対する貢献

年々利用申込者の数が増えており、予約を断らざるを得ない場合があるが、牡鹿漁協組合員及び牡鹿地域の漁業者を優先している。

(3) 経費節減のための方策

節電・節水に努め、綿密なコスト管理を実施した。

(4) 組織及び人員配置並びに従業員の雇用状況及び勤務体制

(指揮命令系統)

牡鹿漁協組合長⇒参事(総括)⇒業務課長(会計業務・労務企画)
⇒併任職員1名⇒業務委託(上下架業務)

(5) 従業員の研修実績

特になし

(6) 法令遵守

個人情報の取扱いについては慎重に行い、業務以外での使用しないことを委託業者へも徹底させた。また、現場の労働管理については委託業者へ一任しているが、定期的に法定休日が遵守されているかなどの確認を行った。

5 その他

(1) 防犯・防災・安全管理の体制や対応

施錠点検や火気取締を励行し、防犯・防火意識の徹底を図った。

(2) 災害等の非常時の体制や対応

事象に応じて、石巻東消防署牡鹿出張所、石巻警察署牡鹿駐在所に通報するとともに、当漁協内における緊急時の連絡体制の構築と石巻市の担当課(牡鹿総合支所地域振興課)との連絡体制を構築した。

(3) 情報公開を行うための措置について

石巻市情報公開条例に準じて行った。

(4) 特記事項

特になし

※集会施設等については、3(4)、4(2)、4(3)及び4(5)の記載は不要です。

事業実施報告書（令和 7 年度）

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
漁船上下架業務	5 トン未満 6 6 件 5 トン以上～1 0 t 未満 5 3 件 1 0 トン以上～1 5 トン未満 6 件 1 5 トン以上 5 件	通年

注意

- 1 1 年間（年度中途から管理を行っている場合は、その中途の日から年度末まで）の実施事業を記入してください。
- 2 年度ごとに作成してください。

(別紙2)

令和7年度（鮎川漁港漁船上架施設）の管理運営に関する収支決算書

団体名：牡鹿漁業協同組合

(単位：円)

項目	金額	内訳	備考
指定管理料	0		
利用料金	5,825,000	5t未満 @30,000 × 66隻 1,980,000 超過分 @3,000 × 3日 9,000 5～10t未満 @40,000 × 53日 2,120,000 超過分 @4,000 × 233日 932,000 10～15t未満 @64,000 × 6日 384,000 超過分 @6,400 × 0日 0 15t以上 @80,000 × 5日 400,000 超過分 @8,000 × 0日 0	
その他	1,175,528	電気料 469,968 電話料 28,840 水道料 25,560 浄化槽保守点検料 40,800 浄化槽法定点検料 6,000 消防設備点検料 13,000 火災保険料 201,360 事務手数料 3,000 × 130 隻 390,000	第三者（鈴木造船所）へ委託しているため、必要経費を鈴木造船所から徴収している。
収入合計 ①	7,000,528		
人件費	0		
事務費	2,100	切手 700 収入印紙代 1,400	
事業費	5,825,000	上下架業務委託料 5,825,000	牡鹿漁協から鈴木造船所へ
管理費	785,528	電気料 469,968 電話料 28,840 水道料 25,560 浄化槽保守点検料 40,800 浄化槽法定点検料 6,000 消防設備点検料 13,000 火災保険料 201,360	
支出合計 ②	6,612,628		
収支 ①－②	387,900		

注意

- 1 1年間（年度中途から管理を行った場合は、その中途の日から年度末まで）の収支を記入してください。
- 2 年度毎に作成してください。